



# 梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和7年9月1日

## 9月号

NO. 630

校長 大久保仁晶



## 幸福度の高い梅田小をめざして

44日間といつもより少し長い夏休みが終わりました。本当に暑い夏休みでした。暑さに負けず、元気に過ごせましたか？楽しい思い出がたくさんできていれば、嬉しいです。学校には大きなけがや病気の連絡がなく、何よりだったと思っています。

さて、夏休み中に「茅ヶ崎いじめ防止サミット」が、今年も行われました。梅田向上委員会の代表が参加しました。例年は梅田中との中学校ブロックで話し合いをして、オンラインで市内とつながる形ですが、今年は茅ヶ崎市役所の議場での開催となりました。市内の小学校19校と、中学校13校、計32校の児童・生徒が一堂に集まりました。今回の大きなねらいは「茅ヶ崎市全体で取り組むいじめ防止のテーマ」を決めていくことでした。ブロックごとの協議、全体の協議を経て、次の3つのテーマが生まれました。



茅ヶ崎市の議場、なかなか入れませんね。

- ・身近な言葉で思いやろう。
- ・思いやりを持ち続ける、忘れない。
- ・日ごろから接し方や言葉遣いを意識して生活する。

短い時間でしたが、ここまで話し合いが進みました。後は、このテーマを実行していくばかりですね。

そして、今日から前期後半が始まります。まだまだ暑い日が続くそうなので、まずは体調管理に気をつけてください。さて、この夏休みには甲子園球場で高校野球も行われました。宮城県代表として「仙台育英高校」が出場していました。監督の須江監督は、「ベンチに入れず裏方に回った選手への想像力を持つことだ。」と言っていました。甲子園のベンチには20人しか入ることができません。「想像力は優しさであり、優しさは想像力だ。メンバーには『一緒にがんばってきた仲間の喜ぶ顔が見たい』と感じてほしい。メンバーに入れなかった部員も『このチームでやってよかったな、やりきった』と思ってほしい。」とも言っていました。



体育館の緞帳が新しくなりました。大切に使いましょう。

この『一緒にがんばってきた仲間の喜ぶ顔が見たい』『このチームでやってよかったな、やりきった』という言葉はそのままクラスや学年、さらには梅田小学校全体にも当てはまる言葉だと思いました。夏休み明け、新たな気持ちでがんばろうと思っている今がチャンスです。そのような姿が多く見られることを期待しています。そして、仙台育英高校の佐々木主将が言う「幸福度の高いチーム」を目指していきましょう。